

7 社会資本整備の推進

(4) 道路ネットワークの整備促進等

国への提案事項

ポストコロナ時代の「新たな日常」を実現するとともに、地方創生及び国土強靱化を推進し、ストック効果を早期に発揮させるため、次に掲げる項目を計画的かつ着実に実現すること。

- 1 広域ネットワークを形成する高速道路の機能強化・直轄国道バイパスの整備促進
- 2 地域活性化を促す道路整備と戦略的な維持管理・更新のための財政措置
- 3 都市基盤を強化し、安心して快適に暮らせる持続可能なまちづくりに資する街路事業の推進
- 4 道路予算総額の安定的な確保及び補助制度の拡充

主な国直轄事業等	<ul style="list-style-type: none"> ○ <u>一般国道2号 西条バイパス(4車線化)の早期事業化</u> ※赤下線:重点要望箇所 ○ <u>一般国道2号 広島南道路(明神高架)</u> ○ <u>一般国道2号 広島南道路(木材港西～廿日市)</u> ○ <u>一般国道2号 広島南道路(商工センター～木材港西)の早期事業化</u> ○ <u>一般国道2号 福山道路, 及び未事業化区間の早期事業化</u> ○ 一般国道2号 道照交差点改良(立体交差化) ○ 広島呉道路(4車線化) ○ 広島呉道路と東広島・呉自動車道の接続区間の計画の早期具体化 ○ 国道31号 呉駅交通ターミナル ○ (仮称)八本松スマートIC ○ 山陽自動車道の機能強化(車線数の増加)
主な県事業	<ul style="list-style-type: none"> ○ 高規格道路 東広島高田道路(向原吉田道路) ○ 高規格道路 福山環状道路(福山西環状線) ○ 主要地方道 福山沼隈線(ICアクセス) ○ 主要地方道 鞆松永線(通学路緊急対策) ○ 都市計画道路 山手赤坂線(通学路緊急対策) ○ 自転車のための走行環境整備(しまなみ海道サイクリングロード等)

7 社会資本整備の推進 (4) 道路ネットワークの整備促進等

国への提案事項

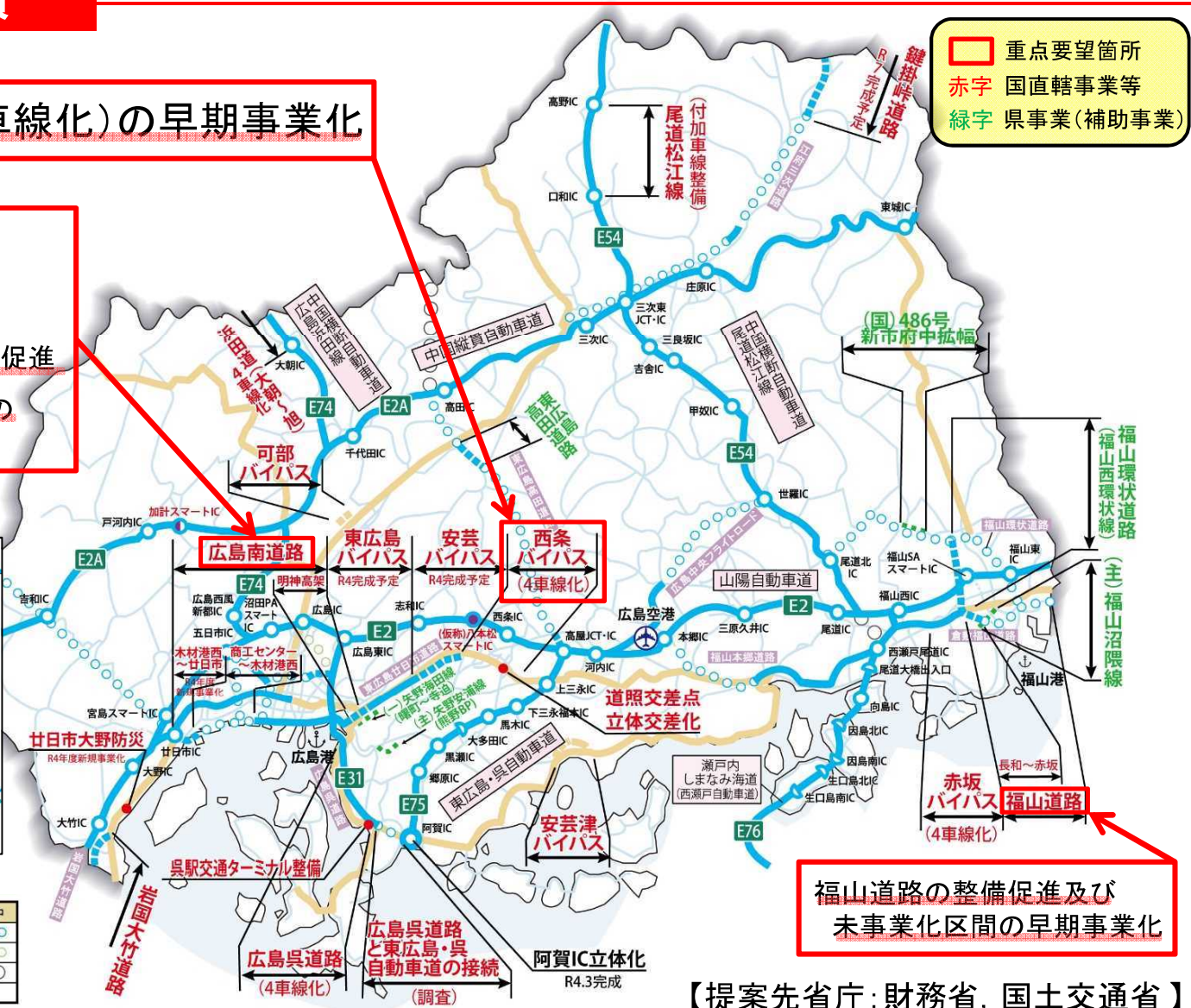
西条バイパス(4車線化)の早期事業化

広島南道路

- ・明神高架の整備促進
- ・木材港西～廿日市の整備促進
- ・商工センター～木材港西の早期事業化



〈凡例〉		供用済	事業中	調査中
バイパス整備 改善事業	高規格道路			
	一般広域道路			
	構想路線			
	県道等			



福山道路の整備促進及び
未事業化区間の早期事業化

【提案先省庁:財務省, 国土交通省】

7 社会資本整備の推進 (4) 道路ネットワークの整備促進等



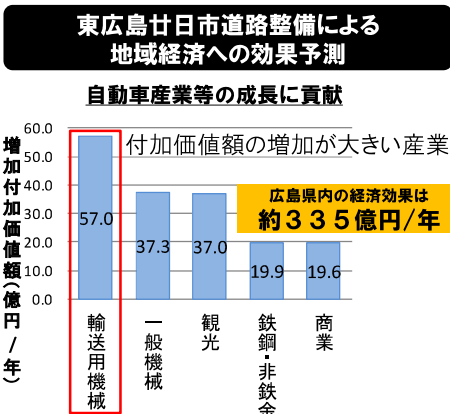
一般国道2号 西条バイパス(4車線化)の早期事業化 一般国道2号 広島南道路 明神高架及び木材港西～廿日市の整備促進, 商工センター～木材港西の早期事業化

現状

- 一般国道2号(現道)等幹線道路の渋滞による物流の信頼性低下
- 広島都市圏周辺に多くの産業団地が立地, さらに広島港五日市地区に新たな団地造成中
- 事故や大雨等による高速道路の交通渋滞等の影響を受ける空港アクセス

課題

- 国道2号をはじめとする幹線道路の慢性的な渋滞を解消し, 企業等の生産性向上に資する人流・物流ネットワークの構築が必要
- コロナ禍でも大型車通行量は約1～2割減に留まっており, 物流は有事でも提供し続けなければならない業務



7 社会資本整備の推進 (4) 道路ネットワークの整備促進等



一般国道2号 福山道路の整備促進及び未事業化区間の早期事業化

現状

- 福山都市圏は瀬戸内海地域の中核的な工業拠点
- 重要港湾福山港の機能強化(ふ頭再編改良事業着手)
- 福山市中心部に主要渋滞箇所が集中
- 福山市西部地区及び北部の産業団地と産業集積地、福山港とのアクセスが脆弱

一般国道2号渋滞ランキング(R1)

福山市中心部の2区間が上位に

順位	渋滞損失時間*	市区町村	区間名
1	124	広島市	東雲インター入口交差点～出汐町交差点
2	98	倉敷市	大西交差点付近～中新田交差点
3	94	福山市	紅葉町交差点～小田川橋交差点
4	74	岡山市	バイパス豊成交差点～青江交差点
5	72	福山市	明神町交差点～府中分かれ交差点

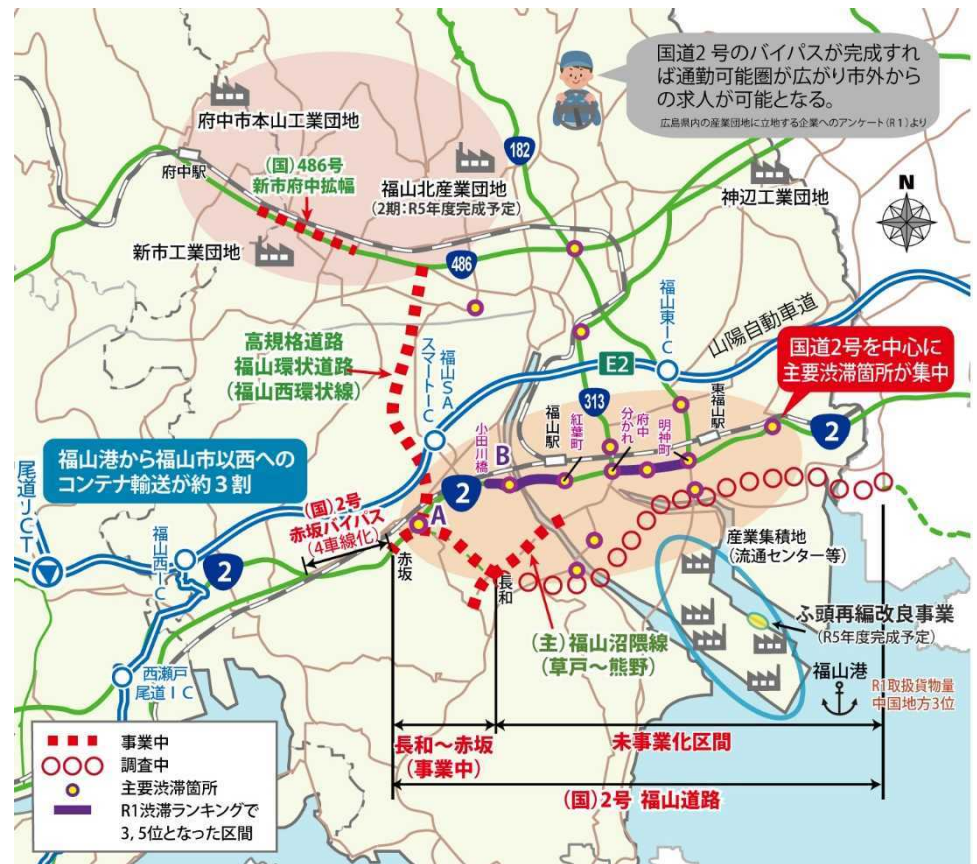
出典：渋滞ワーストランキングのとりまとめ(平成31年・令和元年)(国土交通省)より作成
※渋滞損失時間：混雑により余計にかかる時間(単位：万人・時間/年)



国道2号赤坂B P東口交差点付近 国道2号神島橋西詰交差点付近 国道2号福山道路 整備イメージ

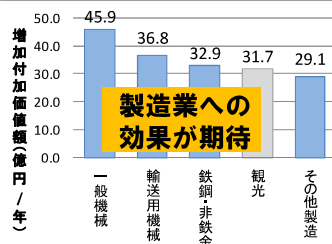
課題

福山市中心部の渋滞を緩和し、企業等の生産性向上に資する道路ネットワークの構築が必要



【広島県 試算】

倉敷福山道路(全線供用)整備による地域経済への効果予測



R1.11福山道路 起工式



広島県内の経済効果は約387億円/年

7 社会資本整備の推進 (4) 道路ネットワークの整備促進等

【交通安全対策補助】令和3年合同点検の危険箇所の整備推進

広島県内の子どもの交通事故発生件数

年度	発生件数
H25	601
H26	484
H27	448
H28	352
H29	363
H30	272
R1	219
R2	188
R3	188

H26～通学路交通安全プログラムに基づき安全対策を実施
R4～交通安全補助による安全対策の推進

事故が7割減少

通学路の通過交通多

(主) 鞆松永線 (福山市)

歩道がなく危険

(都) 山手赤坂線 (福山市)

道路管理者が実施する対策の進捗状況(R4.9末時点)

項目	対策箇所	対策済
県管理の対策箇所	235箇所	88箇所
歩道整備・交差点改良等	132箇所	10箇所
防護柵・狭さくの設定 区画線の設置・カー舗装 その他等	103箇所	78箇所

⇒令和4年度末すべて完了目標

【道路メンテナンス補助】判定区分Ⅲ・Ⅳの修繕推進

1巡目点検で健全度Ⅲ判定橋梁の修繕着手・完了状況

1巡目の橋梁点検(H26-30)の結果、健全度Ⅲの橋梁が448橋(全数4,140橋)

令和3年度末時点
修繕着手率78%
修繕完了率42%

令和7年度までに
修繕完了率100%
を目標に事業推進

新技術の積極的な活用

ドローンによる点検

国道433号式敷大橋 修繕後

【自転車活用】サイクルツーリズムのための走行環境整備

- 平成31年3月に自転車活用推進計画を策定(県内7市町で策定(R4年3月末時点))
- 令和元年11月しまなみ海道CRがナショナルサイクルルートに指定
- 令和4年3月にしまなみ海道の自転車通行料金無料化の期間が「令和6年3月末まで」延長
- 「サイクリングしまなみ2022」令和4年10月開催

走行環境の整備状況

歩行者と分離された自転車通行空間
路面標示(矢羽)の設置

「サイクリングしまなみ2022」ポスター

【社会資本整備総合交付金】道路整備に必要な財源確保

- 地域間を結ぶ道路や生活に密着した道路など、連携機能や生活利便性を高め、地域の自立と活性化に資する道路整備
- 観光地へのアクセス性を強化し、集客・交流機能を高める道路整備

道路整備イメージ

都市部: 都市的サービス、農産物等一大消費地
中山間地域: 豊かな自然環境、農産物等生産地
居住集積区域: 渋滞緩和によるCO2排出量の削減、渋滞緩和に向けた道路整備
道路ネットワーク: 相互の強みを生かし、支え合う
地域間の円滑な移動を可能とする道路整備
未改良区間の整備
狭路区間の解消によるバスの定時性確保
道路と鉄道との立体交差化による渋滞緩和と地域の連携強化

離合困難

国道375号(三次市)

離合困難

国道487号(江田島市)